■参考資料３：四国臨海平野地盤図

◇本資料は、2000年1月に中国地方基礎地盤研究会（代表世話人　芳賀保夫福山大学教授）によって編集発行されたものを基にしている。

◇最下部層Ｌｍの上限30ｍの地下等深線を基に、地盤型図におけるＣ型（沖積層の厚さが全部で30ｍを超える）地域のラインを強調して示しているが、これは推定により手書きで追記したものである。

◇このラインは、ある程度幅を持ったものとして捉え、付近の状況等を考慮し、地盤の判断の目安として利用することが望ましい。

記　号

山地・丘陵地

O1　ボーリング地点および番号

上部粘土層(UC)の下限地下等深線　(単位 m)

上部粘土層(UC)の厚さ5m以下の範囲

最下部層Lmの上限地下等深線　(単位 m)

(地下等深線の基準は東京湾中等潮位)

A　A'　断面図作成箇所

板東

四国臨海平野地盤図

6　徳島県

板東

1:25,000

0　0.5　1　1.5　2 KM

記　号

山地・丘陵地

○1　ボーリング地点および番号

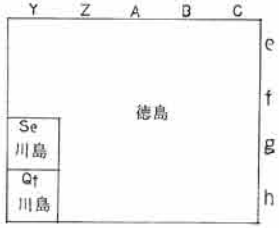
上部粘土層(UC)の下限地下等深線　(単位　m)

上部粘土層(UC)の厚さ5m以下の範囲

最下部層Lmの上限地下等深線　(単位　m)

(地下等深線の基準は東京湾中等潮位)

A　A'　断面図作成個所



四国臨海平野地盤図
7　徳島県

川島　徳島

1:25,000

記　号

山地・丘陵地

○1　ボーリング地点および番号

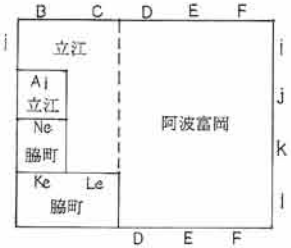
上部粘土層(UC)の下限地下等深線　(単位　m)

上部粘土層(UC)の厚さ5m以下の範囲

最下部層Lmの上限地下等深線　(単位　m)

(地下等深線の基準は東京湾中等潮位)

A　A'　断面図作成個所

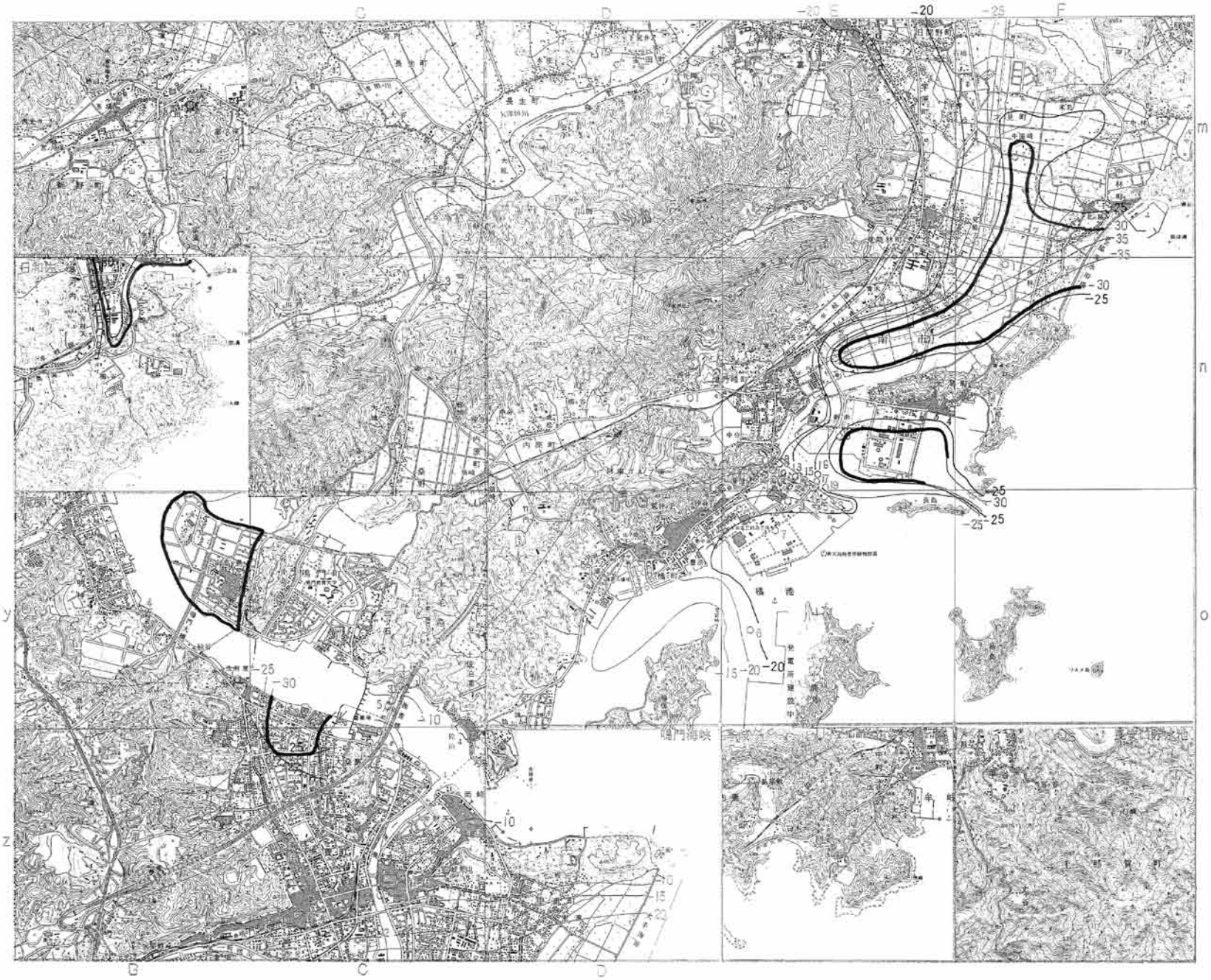


四国臨海平野地盤図

9　徳島県

脇町　立江　阿波富岡

1:25,000



記　号

山地・丘陵地

○1　ボーリング地点および番号

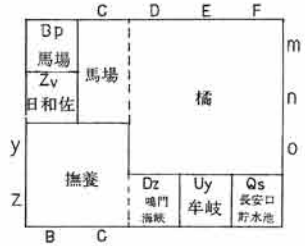
上部粘土層(UC)の下限地下等深線　(単位　m)

上部粘土層(UC)の厚さ5m以下の範囲

最下部層Lmの上限地下等深線　(単位　m)

(地下等深線の基準は東京湾中等潮位)

A　A'　断面図作成個所



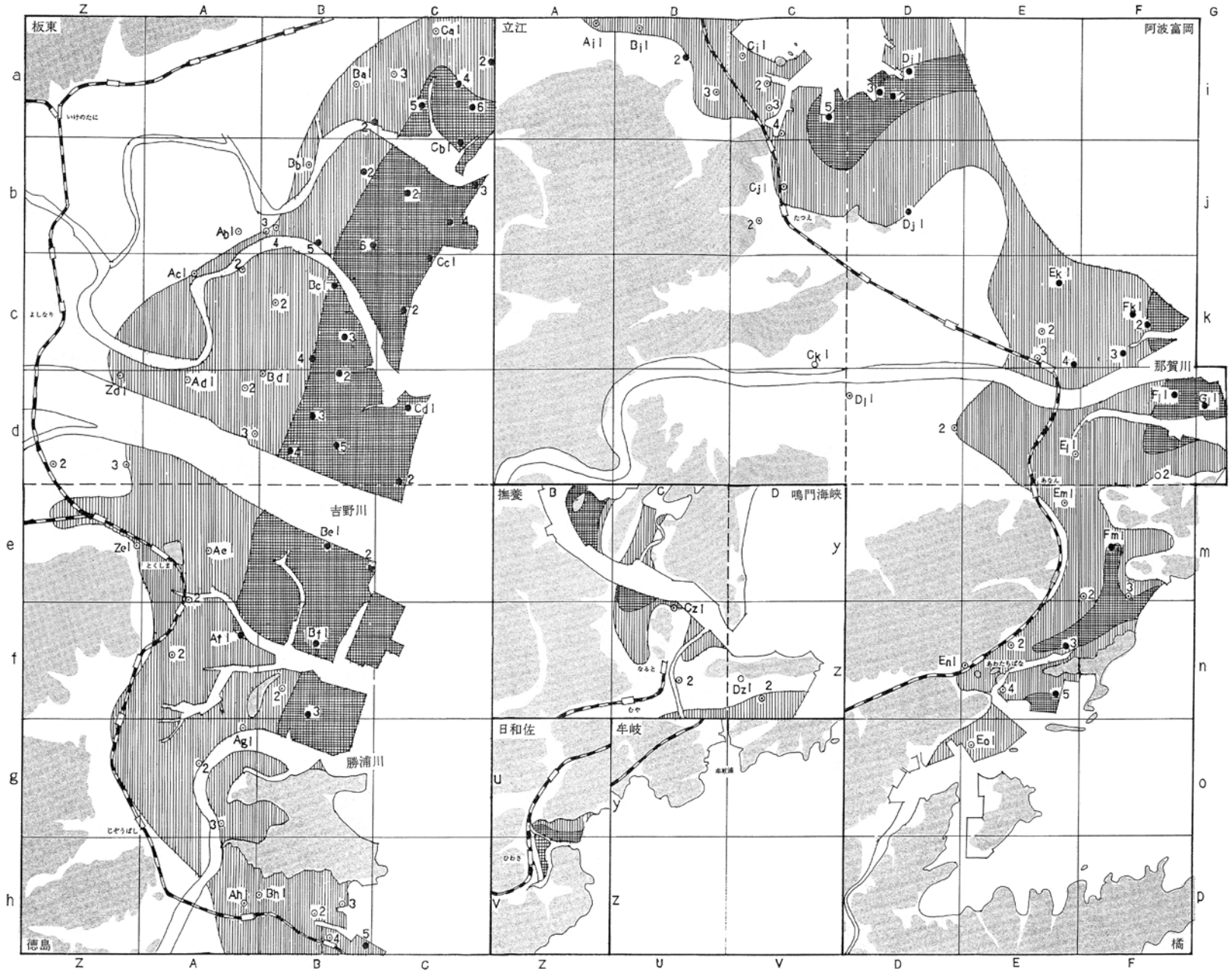
四国臨海平野地盤図
10　徳島県

撫養　鳴門海峡　日和佐　牟岐

馬場　橋　長安口貯水池

1:25,000

0　0.5　1　1.5　2 KM



地盤型記号

洪積層以前の台地・丘陵地・山地

A型：沖積粘土層 UCの厚さが５m以下，または沖積層の厚さが全部で15m以下の地域

B型：沖積層の厚さが全部で30m以下でA型に入らない地域

C型：沖積層の厚さが全部で30mをこえる地域

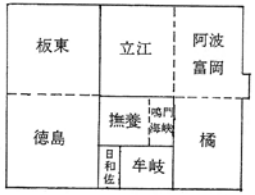
常時微動の測点記号

○ A 型

◉ B 型

● C 型

特記なき低地の地盤型はA型である。



地盤型図

2 徳島県

撫養　鳴門海峡　板東　徳島
立江　阿波富岡　橘　日和佐
牟岐

縮尺　1:75,000

■参考文献等

◇2012年改訂版　木造住宅の耐震診断と補強方法
一般財団法人　日本建築防災協会
国土交通大臣指定耐震改修支援センター

◇2012年改訂版　木造住宅の耐震診断と補強方法
／一般診断法による診断プログラム
一般財団法人　日本建築防災協会
国土交通大臣指定耐震改修支援センター

◇四国臨海地盤図
中国地方基礎地盤研究会

2018　徳島県木造住宅耐震化促進事業マニュアル

2018年8月
監修　徳島県県土整備部住宅課建築指導室
発行　公益社団法人　徳島県建築士会

監修　徳島県県土整備部住宅課建築指導室

発行　公益社団法人　徳 島 県 建 築 士 会